

国内

該当者不明の年金納付記録 1900万件も... 番号管理以前

5月17日3時7分配信 [読売新聞](#)

社会保険庁が管理する厚生年金と国民年金（基礎年金）の記録のうち、支給開始年齢に達しているのに年金給付の対象となっていない80歳未満の保険料納付記録が約1900万件もあることが、社保庁の調べで明らかになった。

厚生・国民年金では、本人が支給漏れに気づくなどして社保庁に年金額を訂正させた人数が、過去6年間で約22万人にのぼることが明らかになっている。今回の調査結果では、1人の受給者がいくつもの不明の記録の対象となっている可能性もあり、記録の件数より実際の支給漏れの人数は相当少ないと見られるものの、支給漏れにまだ気づかず、本来より年金額が少ない受給者が多数にのぼる可能性が強まった。

以上がインターネットでの記事です。
あまり内容はわかりませんが
何にしても、
ズサンって事でしょうか？
人がやることなので失敗もあります。
ちなみに私自身、
年金のことには無頓着で
年金手帳の再交付をしてもらいました。
以前の年金手帳は、



再交付した、わたしの年金手帳です。
今度は無くさないように気をつけます。

余談ですが、
先日のセミナーで聞いた話です。
最近の空き巣は、現金や通帳を持っていかずに年金手帳などを盗んで事もあるそうです。
なぜかって？
年金手帳を使って簡単に数十万円キャッシングで下ろせるからだそうです。
本当にやった人を見たわけではないのでわかりませんが…
皆さんも年金手帳！！
確認してみてくださいね。

もうひとつおまけに
年金受給者が住宅ローンを組む場合、
年金も所得となります。
例えば息子さん達といっしょにローンを組むことも出来るわけです。
詳しい話は、お電話等でお問合せ下さい
お読みいただきありがとうございました。 福代正人